XIO
サウンドバー



サウンドバーXIOは、HiFiクオリティの空間オーディオにより、ホームエンターテインメント体験を一変させます。空間オーディオをサポートする5.1.2chで、12台のクラスDアンプを搭載したXIOは、HiFiオーディオ同等の音質と性能を併せ持ったサウンドバーです。Uni-Q®MX、P-Flex搭載のP185 LFドライバー、特許出願中のベロシティコントロール技術（VECO）、シネマ向けMusic Integrity Engine®（MIE）を含むKEFの革新技術を搭載し、Dolby Atmos、DTS:X、 Sony 360 Reality Audio などをサポートします。

圧倒的なシネマティック・サウンド

空間オーディオで、圧倒的なホーム・エンターテインメントを実現

超リアルで高解像度のサウンドを提供するサウンドバーXIOは、5.1.2ch構成により、まるで本物の映画館のようなオーディオ体験をお楽しみいただけます。3つのUni-Q MXドライバーと2つのフルレンジドライバーがメインチャンネル全体に広がるサウンドステージを提供し、4つのP185 LFドライバーが深みのある低音を再生します。さらに、オーバーヘッドチャンネル専用の2つのUni-Q MXドライバーが没入型の体験を完成させます。XIO専用に開発されたシネマ用Music Integrity Engine(MIE)により、Dolby Atmos、DTS:X、Sony 360 Reality Audioをサポートし、その高度なアップミキシング技術により、モノラルやステレオのソースを豊かで空間化されたオーディオ環境にアップグレードし、音場をインテリジェントに拡大します。

スペースに合わせたサウンドの最適化

インテリジェント・プレースメント・テクノロジーは、XIOのパフォーマンスを最適化し、どのような設置場所でも最高のサウンドを提供します。
この内蔵キャリブレーションツールは、サウンドバー周囲のオブジェクトに基づいて音声出力を自動的に調整します。XIOは、音響体験を向上させるためのシェルフモードやウォールモードも備えています。これにより、環境に合わせた究極のホームシアター体験を実現します。

鮮明なセリフと卓越したボーカルの明瞭度

中音域の明瞭度は、卓越したホームエンターテイメント体験の鍵となります。XIOはすべてのセリフを細部まで鮮明に聞こえるよう設計されています。EQプリセット内の専用ダイアログモードは、背景ノイズを減少させながら音声周波数を強化し、音声がはっきりと聴こえるようになっています。
XIOのサウンド・イメージングは、KEFが長年蓄積してきたHiFiスピーカー同等のオーディオパフォーマンスで、壮大な音楽シーンからささやき声での会話まで、すべてのニュアンスが正確に再現されます。

コンパクトなサイズながらも 深みのある低音を実現

XIOの LFドライバーは、KEFのP-Flex技術によりサウンドバーの概念を覆すクリアで力強く深みのある低域を再生します。高アスペクト比のレーストラックデザイン(18cm/7インチ×5cm/2インチ)は、10cm/4インチのLFドライバーと同等のパフォーマンスを提供しながらも、製品のサイズは、非常にコンパクトです。ゆとりのあるキャビネットスペースは、ツインのP185ドライバーをフォースキャンセリング構成で背中合わせに配置できるため、機械的振動を大幅に減少させます。その結果、不要な歪みのないピュアで共振の少ない低周波レスポンスが得られます。KEFのハイエンドクラスのサブウーファーKC62およびKC92のために開発されたP-Flex技術は、キャビネット内の音響圧力に抵抗し、ドライバーがより正確に動くことを可能にし、驚くほどクリアでより深い低音の伸びを実現します。

機能概要

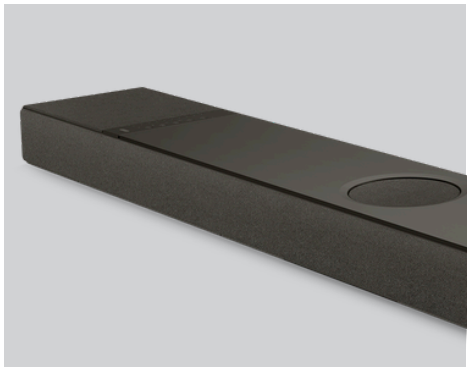
- Dolby Atmos、DTS:X、Sony 360 Reality Audioなどの空間オーディオに対応した5.1.2ch構成
- 12個のクラスDアンプが、1本のサウンドバーでKEFのHiFiパフォーマンスを実現
- クリアで鮮明な音声とボーカルのための優れたミッドレンジ性能
- アップミキシング技術は、モノラル/ステレオソースの音声をマルチチャンネルに変換
- インテリジェントプレースメント技術（IPT）が設置場所に関係なくサウンドを最適化
- P-Flex技術を採用したP185 LFドライバーにより、スリムな形状でありながら深みのある繊細な低音を実現
- Uni-Q MXドライバーアレイによる、部屋全体に鮮明で正確な音声
- ベロシティコントロール技術（VECO）による、クリーンで歪みのない低音
- Spotify、Tidal、Qobuz、Amazon Musicなど、あらゆる音楽をストリーミング
- 有線接続端子としてHDMI eARC、光デジタル入力、サブウーファー出力を装備
- LSX II、LSX II LT、Coda W、またはKEF製のサブウーファーを、KW2 RXレシーバーとワイヤレスでペアリングできます。
- トップパネル、リモコン、またはKEF Connectアプリで設定および調整
- 2通りの設置方法：壁掛けまたは棚／キャビネットの上
- シルバーグレーとスレートブラックの2色展開



伝統的な技術、インパクトのあるエンターテインメント

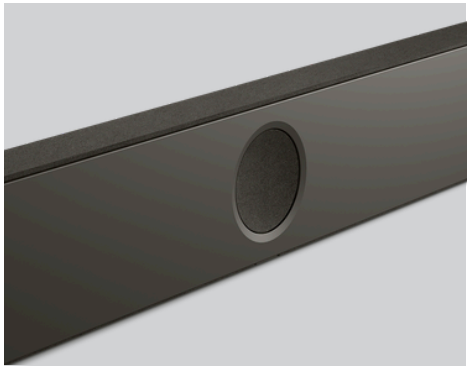
どこにいても誰もが楽しめるサウンド

XIOは、KEFを代表するテクノロジーであるUni-Q技術のミニチュア版である6つのUni-Q MXドライバーを搭載しています。これらのドライバーはバランスの取れたサウンドステージを確保し、部屋全体にわたってクリアで正確なサウンドをお届けできます。正確なクロスオーバーとして設計されたデカップラーは、LFコーンとHFツイーターのドームを分離しています。この設計により、低域では振動版が自由に動き、高域ではドームが分離され、高域の精度が高まります。



革新的な音響補正技術

KEFの特許取得済み「Velocity Control Technology（VECO）」は、P185 LFドライバーの中心部に搭載された、画期的な内蔵センサーです。VECOはコーンの動きをリアルタイムで監視し、歪みと圧縮を最小限に抑えるために負のフィードバックループを採用しています。これにより、ドライバーのボイスコイルに届く信号は、意図された音楽信号とともに、ドライバーの動きのいかなる偏差に対する補正を含むようになり、システムの安定性を維持します。その結果、歪みは大幅に減少し、純粋で歪みのない鮮明さが得られます。



スマートでパワフル

サウンドの立役者であるシネマ向けMusic Integrity Engine(MIE)は、XIOのために特別にチューニングされたDSPアルゴリズムで、マルチチャンネル処理、仮想化、適応配置機能を提供します。ユーザーは、映画鑑賞を向上させる没入型のサウンドスケープと、サウンドバーの設置位置に関係なく一貫した音質を楽しむことができるようになりました。

素早く接続、スムーズにストリーミング

すべてをストリーミング

LS Wireless Collectionを基にしたW2ワイヤレスプラットフォームは、Spotify、Amazon Music、Apple Music、Qobuzなど、さまざまな音楽サービスにシームレスにアクセスできます。Spotify Connect、Tidal Connectなどのネイティブアプリから直接ストリーミングすることもでき、高音質でのリスニング体験を保証します。また、Dolby Atmos とSony 360 Reality Audioなどにも対応しており、没入感ある3Dサウンドスケープを作り出せるため、ディテールまでを存分に楽しむことができます。



テレビに完璧にフィット

柔軟性を追求して設計されたXIOは、HDMI eARC、光デジタル接続に加え、RCAサブウーファー出力にも対応しています。サウンドバー本体でも多くの用途に十分な低音を実現していますが、さらなる迫力を求める方には、KEFの各種サブウーファーをKW2 RXレシーバーとワイヤレスでペアリングすることが可能です。さらに、このコンパクトなアクセサリーは、LSX II、LSX II LT、Coda Wを専用リアスピーカーとして簡単にペアリングし、システムを完全ディスクリートなワイヤレスサラウンドシステムへと拡張できる内蔵機能を解放します*。セットアップは、XIOと専用スピーカー両方のファームウェアを最新バージョンに更新した後、KEF Connectアプリを通じて完了します。



*LS60 Wireless、LS50 Wireless II、LS LUXEでの追加ワイヤレスサラウンド機能は、今後のファームウェアアップデートで利用可能になります。

シンプルであらゆる設定が可能

XIOではトップパネル、リモコン、またはKEF Connectアプリを使用して様々な設定が可能です。再生や音量調整はもちろん、詳細の設定も簡単に行えます。EQ設定のノーマルモードとエキスパートモードでは、ご自身の好みや空間に合わせた調整を簡単に行うことができます。またプリセットには、テレビ番組やドキュメンタリー、ニュースに最適な音声の明瞭さと聞き取りやすさに焦点を当てたダイアログモードと、深夜の視聴時における音量を下げたナイトモードをご用意しています。



ミニマリズムのエレガンスと最大の実用性

洗練されたアルミニウム製トッププレートと防滴ファブリックを採用したXIOサウンドバーは、デザインと耐久性を兼ね備えています。その美しいミニマルなデザインは、インテリアに関係なく、どんな部屋にもマッチします。シルバーグレーとスレートブラックの2色が用意されており、また、標準で壁取り付けキットが付属されています。スペースや好みに応じた多様な設置オプションが選べます。

仕様



シルバーグレー



スレートブラック

モデル	XIO
寸法（高さ×幅×奥行き）	70 x 1210 x 165 mm (2.8 x 47.6 x 6.5 in.)
重量	10.5 kg (23.1 lbs)
ドライバー ユニット	HF/MF: 6 x 50 mm (2 in.) Uni-Q MXドライバー HF/MF: 2 x 50 mm (2 in.) フルレンジドライバー LF: 50 x 180 mm (2 x 7 in.) P185ドライバー 4個、VECOによってサポート
アンプ	HF/MF: 8 x クラスD LF: 4 x クラスD
最大出力(SPL)1mで計測	102 dB
周波数応答 (±3dB) 85dB/1mで測定	34Hz - 20kHz

接続性

入力	HDMI 2.1 eARC TOSLINK光	USB Type C (サービス) RJ45 Ethernet (ネットワーク)
出力	ワイヤレスサブウーファー出力 ワイヤレスサラウンド出力* RCAサブウーファー出力 *LSX II、LSX II LT、Coda Wとペアリング可能	
ワイヤレス接続	KEF Connect AirPlay Google Cast	UPnP Compatible Bluetooth 5.3
ストリーミングサービス	Spotify via Spotify Connect Tidal via Tidal Connect QQ Music via Qplay Amazon Music Qobuz	Deezer HIGHRESAUDIO インターネットラジオ ポッドキャスト…など *国によって利用できるサービスが異なります
推奨フォーマット	Dolby Atmos, DTS:X, 360 Reality Audio, MPEG-H, FLAC, WAV, AIFF, ALAC, AAC, WMA, MP3, M4A, LPCM および Ogg Vorbis *ソースデバイスのサポートに依存	
サポートされる解像度	HDMI eARC 最大192 kHz/24ビット ネットワーク 最大384 kHz/24ビット 光 最大96 kHz/24ビット *ソース解像度に依存	
マルチチャンネル出力	最大5.1.2	
Wi-Fiネットワーク周波数帯	2.4 GHz / 5 GHz/ 6 GHz	
Wi-Fiネットワーク標準	IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax IPv4, IPv6	

電源

アンプ出力電力	820 W (瞬時の合計定格電力)
電源入力	100 – 240VAC 50/60Hz
消費電力	400 W (最大動作電力) <2.0W (ECOモードスタンバイ電力) <0.5W (非WiFiモード)

詳細はKEF.comにてご覧いただけます。
KEFは、継続的な研究開発に基づき、仕様を変更する場合があります。